

R07 富士市市民協働事業提案制度（行政提案型）公開課題

担当部課	こども未来部 こども家庭課
課題	子育て中の困窮世帯への支援協力について
課題を設定した背景	経済困窮等で状況が悪化してからの相談があるなど、子育て中の困窮世帯に必要な情報が届いていなかったり、市への早期の相談をためらっていることが懸念される。 子育て世帯への支援に一層取り組んでいくため、こども家庭課等の機能を再編し、令和6年4月1日付でこども家庭センターを設置したが、支援を必要とする世帯に、必要な情報が届き、繋がることのできる体制を作っていく必要がある。
これまでの市の取り組み	<ul style="list-style-type: none">・ 庁内関係課で構成する会議において貧困対策に関する情報共有・ 中学3年生を対象に冊子「未来応援ガイドブック」を配付・ 相談窓口で相談があった子育て世帯への助言及び支援
提案者に期待する役割	<ul style="list-style-type: none">・ 活動を通じて把握した子育て世帯に対し、市等が行う事業の情報提供・ 市が必要な支援を行っていただけるよう把握した子育て世帯をこども家庭センターに繋げること
担当課の役割	<ul style="list-style-type: none">・ 現在策定している（仮称）こども総合計画の策定作業を通じて、ライフステージに応じた支援内容の整理・ 市ウェブサイトや「未来応援ガイドブック」により情報を発信・ こども家庭センターで相談を受けた子育て世帯への助言及び必要な支援
事業の目標	生活困窮等の困難を抱える子育て世帯に必要な情報が届き、支援に繋がること
電話番号	0545-55-2763